

**JASDAQ**

平成 27 年 5 月 15 日

各 位

会社名 秩父鉄道株式会社
代表者名 代表取締役社長 大谷 隆 男
(JASDAQ・コード 9012)
問合せ先 執行役員総務部長 坂本 昌 己
(TEL 048 - 523 - 3311)

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想値と実績値との差異
並びに特別利益及び特別損失に関するお知らせ

平成 26 年 5 月 15 日に公表しました平成 27 年 3 月期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）通期連結業績予想値と本日公表の実績値との差異並びに、特別利益及び特別損失の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期 通期 連結業績予想値と実績値との差異
(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	5,800	120	100	80	5.38
実績 (B)	5,519	185	166	162	10.96
増減額 (B-A)	△281	65	66	82	
増減率 (%)	△4.8	54.2	66.0	102.5	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	5,600	99	73	57	3.87

(差異が生じた理由)

営業収益は貨物収入の減少等により予想に比べ減収となったものの、賃貸資産に関する修繕の繰り延べ、その他営業費の削減に努めた結果、営業利益、経常利益及び当期純利益が予想を上回ることとなりました。

2. 特別利益及び特別損失の計上の内容

特別利益として、安全対策工事などに係る国及び地方自治体等からの補助金受入額 139 百万円を計上いたしました。また、地方自治体等による踏切道拡幅工事などによる工事負担金等受入額を 97 百万円計上いたしました。その他道路改良工事に伴う土地収用等により、固定資産売却益を 58 百万円計上いたしました。

特別損失については、補助金対象工事及び工事負担金等により取得した資産の取得原価から当該補助金及び工事負担金等相当額を直接減額した金額 236 百万円を固定資産圧縮損として計上いたしました。また、賃貸施設の一部の固定資産について減損の兆候が認められることから、当該固定資産に関する回収可能性を検討した結果、減損損失として 50 百万円を計上いたしました。

以 上